

海野ニュース

夏期講習お疲れ様でした！

中学生の皆さんにとっては「今までにないくらいの勉強量」だったのではないのでしょうか？あれだけ勉強したんだという自信は、きっとこれから先のテストというテストで気持ち的な支えになってくれるでしょう。特に中3生はこれから毎月実力テストやVもぎSもぎがあります。テスト漬けです。他の人に気持ちで負けないように(勿論、点数もですが)！それからテスト後の過ごし方。「よっしゃ終わった～数学めっちゃ出来た」ではなく、出来なかった問題から自分の弱点を分析しましょう。出来なかった問題が出来るようになれば点数が上がって成績が伸びますから(当たり前)。特にSもぎVもぎは問題ごとの正答率がズバリ出ます。自分が目指す高校はどの程度の正答率まで出来なければいけないのか。正答率が1%の問題を一生懸命解こうとする必要はありませんから、自分である程度ラインを決めておけば解きなおしもスムーズだと思います。毎年毎年同じことを言いますが、まだわかっていない人たちがいるようなので悪しからず。夏期講習が終わって一息ついている暇はありませんよ！前期末テストが目前です。しっかり準備するように！

それから受験生の皆さん、集団の理社が9月より始まります。理社の開講をほかの教科よりもこんなに遅らせているのには理由があります。ほかの教科に比べ、やって分だけすぐに結果に現れるからです。5ヶ月で十分間に合います。トレスの理社は強いです。ぜひ受講してください。

ここからはこの場をお借りしまして、私海野属するJAC(千葉学習塾協同組合)主催の2つのイベントの告知をさせていただきますm(_)_m

まずは9月24日(日)に迫りました「公立高校進学相談会2017」。今年は千葉県内の公立高校60校が一室に会します。直接高校の先生とお話ができる個別相談会です。学校案内・各種資料がまとめて入手できます。とにかく合同相談会の良いところは比較検討できるところだと思います。ここここで迷ってる…夏休みに学校見学に行けなかったあの高校が気になる…など、この機会に比べてみてはいかがでしょうか。1500名弱の受験生が集結するのでいい刺激になると思いますよ！何度も言いますが、今年度から実行委員長をやらせていただいております。最近海野がパソコンをカチカチいじっているのはこれの準備です。

9月に公立が決まったら次は私立選び！10月15日(日)「スクールフェア2017」。千葉県内にとどまらず東京都内、北海道、高知県、山梨県等から特色のある私立校が幕張に集結。公立相談会同様、比較検討ができ、学校案内等がまとめて入手できます。高校の授業が先取り体験できるイベント「ワクワク先生のおもしろ講座」や、豪華賞品が当たるお楽しみ抽選会等もあります。私は昨年同様ワクワク担当委員として3階を駆けずり回っていますが、今年も興味をそそる授業が盛りだくさんです！そして今回の目玉はもう1つ！オープニング公演といたしまして、東進ハイスクールでおなじみ、安河内哲也先生の講演会が催されます(申し込み制)！題して「どんどん変わる！英語学習法」。2020年の大学入試改革に向け、中高の英語教育の現場も変わりつつあります。今後どのような力が必要になるのか、そのために親はどうすればいいのか…必聴です。ちなみに安河内先生、TOEICスコア1390点満点だそうです(すご過ぎ)。そんな安河内先生の講演が無料で聴けるのはスクールフェアだけです！JACのホームページからお申込みいただけます(先着順)。公立相談会、スクールフェアはともに入場無料・入退場自由のイベントです。お気軽にご参加いただければと思います。私も実行委員として両会場の皆様のご来場をお待ちしております！

伊川ニュース

今年の夏はスーパー猛暑とか言ってた気象予報士、本当に許さないからな！(怒)と、先月の自分で書いたニュースを読み返し、再度怒っております伊川です。こんにちは。

ジメジメした夏でしたよね～夏というよりも梅雨と言った方がしっくり来るのでは無いでしょうか？皆さんはどこか遊びに行かれましたか？私は、子供が産まれて初めてののお盆だったこともあり、人混みには行けずに、ほとんど家にいました。来年は遊びに行きたいです。と、すでに来年のお盆休みを心待ちにしています(笑)

長雨の影響か野菜が高騰していますね～8月下旬、栃木県のスーパーではサニーレタスが300円で売られていましたよ。天気予報も納得が行かないのですが、もう1つ納得の行かないことが…

それは、野菜の値段です。近くのヤオコーで売っている栃木県産のトマト100円。栃木で売っている栃木県産のトマト180円。不思議ですね～トマトはほぼ同じ大きさでしたよ？こちらはスーパーがたくさんあるから、価格競争が起こりやすいつて事ですかね～でも、納得できません！！

金原ニュース

今月もこの話題？という感じですが、やはりタイムリーなので悪しからず…

今年2月の金正男暗殺から始まり、5月のゴールデンウィークに盛り上がりを見せていた北朝鮮事情ですが、先月28日弾道ミサイルを発射し、日本でも一部の地域で「Jアラート」と呼ばれるスマートフォン向けの警報が鳴りました。千葉県では鳴らなかった模様ですが、私の地元・栃木県では明け方アラートが鳴り響き大騒ぎしたみたいです。音も地震速報とは違った、なんとも奇妙な音だったようですが、できる限り聴きたくない音ですね。

ミサイル開発を進め続け、そして国際的な非難を浴びつつも何食わぬ顔で核実験を進め続ける北朝鮮。我々が日々マスコミュニケーションを通して見ている「北朝鮮」は世界で孤立し、全くの別世界とっていますが、この一年の様子を見てみると、国民の多くが飢餓状態であるような国が自分たちの力だけでここまでミサイル開発を進めることができたとは到底思えないと言っている学者たちもいます。私たちの知らないところで世界の様々な国とつながっており、技術や資金、材料を調達している、のどしたら、さらに緊迫した状況になった際に急に北朝鮮側を保護する国も現れるのかもしれない。私たちが普段「当たり前だ」と思っていることとは本当に「当たり前」なのか、と改めて考えさせられました。朝鮮半島に一刻も早く落ち着きが訪れることを願います。